

外出先からのメール確認で 意思決定の迅速化に貢献 社内外の情報共有をスムーズにする「moconavi-GrW」

NTT
docomoMobile driven Solutions
—— ドコモでビジネスが加速する

社内外でリアルタイムな情報共有を可能にするシステム

導入規模 **約400台**

社外で

メイン画面

・パソコンのメーラーのようなリッチなGUI
・端末に残さないセキュリティ

メール機能

・会社のメールアカウントでメールの返信・転送・新規作成が可能
・添付ファイルの閲覧が可能（Microsoft® Officeにも対応）

スケジュール機能

・グループスケジュールに対応
・新規スケジュール登録も可能

社内で

Exchangeサーバー

「moconavi-GrW」の概要
携帯電話から、リアルタイムにMicrosoft® Exchange Server や、IBM社のNotes/Domino Serverのデータの参照や更新を可能にするリモートアクセスサービス

担当からのメッセージ

「moconavi-GrW」はケータイにデータを残さないシステムや、多重認証に対応したログイン認証など、セキュリティ対応に優れたグループウェアです。指紋認証機能を持つケータイでのご利用で、より確実な安全性を実現しています。

株式会社NTTドコモ
千葉支店
法人営業部 法人営業担当
中林 崇

イオンモール株式会社 様

所在地 千葉県千葉市美浜区中瀬1-5-1
イオンタワービル7階
URL <http://www.aeonmall.com/>



管理本部システム部
部長
安井 淳 様

メールチェックのほかにスケジューラーもよく使用しています。近年は内部統制の観点からも、仕事上の記録を残すことが求められ、ツールとしてのメールの重要度は増えています。その点からも、「moconavi-GrW」を導入してよかったと思います。

業種

建設・不動産業

課題 出張者の多い職場でも リアルタイムで情報共有を

全国55カ所でショッピングセンターの運営のほか、各地でショッピングセンターの開発を行うイオンモール。必然的に多くなる出張先で、社内通達や取引先との連絡を円滑に行う方法が長年の課題となっていた。

「出張先では、建設現場や営業店舗内での業務も多く、すぐに電話に出られるとは限りません。事務処理のために無理なスケジュールで帰社しなければならないこともありましたが、説明するのはイオンモール管理本部システム部部長の安井淳氏だ。

これらの問題に対応するため、モバイルパソコンを導入したが、社員から「持ち運びに不便」「現場で立ち上げるのに時間がかかる」などの不満の声が上がる一方で、情報の持ち出しに対するセ

キュリティー対策という新たな課題も浮上した。

そこで、同社では社内で大規模なヒアリングを実施。出張先などでのモバイルパソコンの使用状況を調査したところ、「主にメール確認に使う」という回答が最も多く、これならケータイでも対応可能と判断した。外出先で社内メールやスケジュール確認ができるシステムの導入が決まったのは、2006年のこと。当初は別のシステムが採用されたが、約2年後に見直しを行う機会があり、ドコモも新たな提案を行うことになった。

提案 視認性、操作性の充実と 強固なセキュリティを両立

ドコモが提案したのは、イオンモール社内のMicrosoft® Exchangeのメールサーバーにアクセスできる「moconavi-GrW」。メールに添付

されたMicrosoft® Officeドキュメントファイルの閲覧も可能だ。セキュリティ対策への要望を受け、指紋認証機能付きケータイ「F-01A」を組み合わせで提案した。

また、同社ではセキュリティ対策の面から、社内用、社外用とメールサーバーを分けて運用しているが、以前のシステムでは、それぞれに対応した2種類のメール閲覧用アプリケーションを使用しており手間を感じる社員もいた。今回のドコモの提案では、セキュリティ面を損なうことなく、1つのアプリケーションで社内用、社外用双方のメールに対応が可能になった。

加えて、出張の多い同社の社員にとって、moconavi-GrWのスケジュール機能も魅力的だった。例えば、出張先で決まった予定をすぐにスケジューラーに入力すれば、Exchangeのスケジュールも即時に更新されるため、手帳などでのスケジュール管理も不要に

なった。

提案を受けた安井氏は「Exchangeのインターフェースと似ていて、第一印象から使いやすそうだと感じました。個人情報管理の点から一番気にかけていたセキュリティの問題も、ケータイの指紋認証機能で安心できた」と振り返り、採用を決めた経緯を説明する。

効果 小まめなメールチェックで 出張先でも意思決定が可能に

出張が多いだけでなく、会議への出席も多い安井氏だが、導入後、仕事の進め方に変化があったという。「取引先からの連絡で、私の承認が必要な事案も多いのですが、出張先でも簡単にメールで書類を確認できるので、非常に助かります。会議中でも、急ぎの案件には対応できます。どこにいても迅速に意思決定をできるようになりました」（安井氏）

社員からも好評だ。出張先の現場で重いパソコンを持ち歩く必要がなくなったことなどメリットは多く、導入以前の不満のほとんどが解消されているという。「何よりも、社員の仕事への取り組み方にも変化が出てきました。外出先からの移動中でもメールをチェックできるので、社内に戻ってすぐに優先順位の高い仕事から始められるなど、段取りのつけ方が良くなったように感じます」と安井氏は話す。

「システム部へのmoconavi-GrWに関する問い合わせは、予想していたよりはるかに多かったのですが、逆に現場から積極的に活用されていると実感しました」

現在はメールでの活用が中心だが、今後は社内決裁でも活用を検討したいと考えている。ケータイを活用するソリューションが、社員の活動範囲を大きく広げ、さらなる業績アップにつないでくれそうだ。